

# 埼玉県東部地区道路検討会（第1回） の開催結果概要

令和元年12月23日（月）

国土交通省、埼玉県及び東日本高速道路（株）の3者は、今回の検討会において、以下のとおり意見交換及び確認をした。

## ■確認事項

- 検討会の設立趣旨
  - ・ 埼玉県東部地域における、規格の高い道路ネットワーク整備の具体化に向けた検討を進めるため、検討会を設立
- 埼玉県東部地域の交通課題
  - ・ 東部地域は、広範囲で渋滞損失時間が大きく、平均旅行速度が低いこと
  - ・ 国道4号、東埼玉道路（一般部）などの総交通量は交通容量を超過していること
- 埼玉県東部地域の地域特性
  - ・ 国道4号沿線では新規企業立地が多く計画されており、草加市や越谷市、春日部市などで大規模な物流施設竣工予定であり、将来更に周辺道路で交通需要の増大が見込まれること
  - ・ 東北道、常磐道、外環道、圏央道で囲まれた地域には、高速道路へのアクセスに時間を要し、東西方向の交通が多いこと
  - ・ 国道4号現道や鉄道周辺に開発が進んでいるが、中川周辺には新たな土地利用が可能なエリアが残っていること
  - ・ 東埼玉道路は地域高規格道路に指定され、専用部と一般部が併設される構造で都市計画決定されていること

## ■主な意見

- 早期整備に向けて整備手法の検討をしてほしい
- アクセス道路整備に向けて、県と市が連携して整備を進めていく
- 外環八潮PA（仮称）については、道路管理者や道路利用者の視点からも東埼玉道路専用部と一体となって整備していくことが有効

## ■今後の進め方

- 埼玉県東部地域の外環道～国道16号間において、地域特性への対応、課題解決に向けて、都市計画決定されている東埼玉道路（専用部）について、整備手法、アクセス道路進捗状況、整備効果の検討・調整を進めていく

以上